

## お互いの状況を交流しながら対策を考え合う—各支部でインボイスセミナー開催中—



7日、料飲支部の「多岐川」を会場に  
インボイス学習会が開催されました。

10月を過ぎてから徐々にお客からインボイスの領収書を求められるようになり、登録を悩んでいる会員を中心に相談。松本副会長からは「まず本当に必要なかをしつかり見極める事が大切。お客様も制度を理解している人は少なから話し合いを」などのアドバイスがされました。

他の参加者からは「忘年会の季節になるからインボイスの要求が増えそうで不安。だけど登録するかは様子を見る」などの意見や「お客様が1日0人や1人の時もあるのに負担ばかりが増え大変。何の為に商売を頑張っているのか」などの声も聞かれました。今後も支部ではインボイス対策の集まりを繰り返し開催して行きます。



大江山支部では8日に「インボイス・電子帳簿・税務調査なんでもセミナー」と題する相談会を開催しました。

今回のセミナーは実際の経験交流がメイン。「税別にしないといけないから一日の日当を1万5千円から1万4千円に引き下げ、税込1万5400円にした。面倒くさくて仕方ない」「インボイスのせいで振込手数料や売上値引の処理が面倒くさい」「登録番号が来るまで2ヶ月半も待つた」など、お互いの状況が出し合われます。また「うちはインボイスに登録した方が良いのかどうか」と未だ悩んでいる参加者もみられました。

また電子帳簿に話題が移ると「こんなに細かい帳簿が必要なのか?」など怒り沸騰。「インボイスも含めてこんな制度は早く中止してもらわねば」との声に一同うなずいていました。支部では消費税申告者も増えることから、12月には消費税申告セミナーを計画しています。

# 新潟民商

新潟民主商工会  
新潟市中央区滝垂西3丁目10-14  
電話 (243) 0141  
23年11月20日



インボイス相談会のチラシ&宣伝紙を持つて役員4名が古町・本町宣伝行動

婦人部三役会

11月24日 (金)

## 日程

要求運動推進委員会 11月20日 (月)

拡大推進委員会 11月21日 (火)



初めてまして。11月13日より新潟民商に入局した幡本亮一です。私は生まれも育ちも新潟市です。この慣れ親しんだ新潟市で中小業者の皆様の発展と地域の活性化に全力で貢献させていただきます。



## 新入事務局員紹介・幡本亮一さん

中央ブロックでは13日、上古町・人情横丁を中心に行なっていませんでした。宣伝には野上会長、菅原副会長、和合婦人部長、土田副部長が参加しました。

10月のインボイス実施から1ヶ月以上経つものの、「インボイスって?」との年配の方もちらほら。個人客相手で関係ない方がほとんどでしたが「お菓子を卸しているので仕方なく登録した。税金を取ろうとばかりしている」と怒り心頭の声も。「旦那が大工だから関係あるのかも。新聞を読んでみる」との声もありました。

物価高騰の話題では「パンが高くなつて、サイズも小さくなつているのを感じる」「今年の猛暑で不作。じゃがいもは高いし、梨は仕入れられなかつた」と八百屋さん。カフェをしている方とは地域の話にもなり「市でイベントを開催するが、キッチンカーが来るため地域の飲食店はかえつて悪い。人の流れもそこだけで止まつていい。もっとみんなの声を聞いてほしい」との訴えもありました。

上古町は洋服店が多く「新規開業で税理士に1年間無料と言われ契約した」との話などが出ていました。

中央ブロックは18日にも女池の住宅街で宣伝を予定しています。



どうぞよろしくお願いします。

12月には消費税申告セミナーを計画しています。

## 「コロナ禍を経て久しぶりに顔合わせ

### 青年部情報交換会 開催!

11月11日、青年部情報交換会が「ヤキトン酒場あなたが太陽」で開催されました。

新型コロナウイルスの流行以来、久しぶりに顔を合った方、今回初めて顔を合わせる方と乾杯前から盛り上がりを見せ、交流は進みました。

「コロナ禍での商売はどうだった?」という問い合わせに青年部役員・阿部孝之さん(園芸)は「コロナ禍でガーデニングを始める人が増え、ホームセンターからの注文が殺到した。事業を引き継いで以来、最も忙しかった」と話しました。

インボイスの話題になると「消費税の免税業者は益税を受けているのではないか」という質問があり、「消費税は預り金では無い」と説明。「何となく分かったけど、まだモヤつとしている」とかなり難解している様子でした。

複数の部員が集まる場は初めての渡辺信也さん(電気工事)は「インボイスなどを始め様々な学習会に出て、知識を吸収したい。毎月でも参加したい」と学習意欲を示しました。

新年会の日程をその場で決め、解散しました。



### 米山支部

民商共済会の認識を深めるための学習が欠かせないと13日、笹口けやき通りの会員のお店“さくろ”に於いて、毎年恒例の支部共済会学習会が開催されました。

山口支部長(理容プランチ)から開催の挨拶に始まり、担当三役の松本副会長(松本防災)が、共済会リーフを用いて民商共済会の制度及び魅力を解説。質疑応答で疑問点等を確認し合い、共済加入の必要性・重要性を再確認しました。また、市の国保料減免要項も説明されました。

班支部活動の学習会では「班支部活動の手引き」を用いて、皆で議論。続いて、鈴木市議からの市政報告がされ、参加会員からの要望を受けとめていました。懇親会では、それぞれの近況について紹介し合うなど交流を深める様子も。また、確定申告に向けての準備や、インボイス制度など、今的情勢に沿った支部の集まりが必要になってきてているのではとの提起もあり、地域業者にもアピールしていくこと、増勢拡大にも意識を高めています。



### 月岡温泉・泉慶 DE

### 業者青年交流会

とき:12月9日(土)PM7:00~ 懇親会・交流(旅館には、PM4:00~入館可)  
10日(日)AM9:00~12:00 商売交流会(昼食を食べて解散)

場所:月岡温泉「泉慶」(対象年齢おもね50歳以下)

参加費:会員または青年部員 3,000円

子ども(小学生以下) 無料

子供以外の家族 20,000円

申込み切:11月30日(木)

参加希望の方は各民商へお申し込みください。

主催:新潟県商工団体連合会青年部協議会、新潟県商工団体連合会

